

第19回定例岡山県教育委員会議事録

- 1 日 時 平成31年3月18日（月）
開会13時30分 閉会15時00分
- 2 場 所 教育委員室
- 3 出席者
- | | |
|--------------|------------|
| 教育長 | 鍵本 芳明 |
| 委員（教育長職務代理者） | 上地 玲子 |
| 委員（教育長職務代理者） | 中島 義雄 |
| 委員 | 田野 美佐 |
| 教育次長 | 村木 智幸 |
| 教育次長 | 日比 謙一郎 |
| 教育政策課 | 課長 中本 正行 |
| | 副課長 細川 誠 |
| | 総括主幹 間野 良一 |
| 教職員課 | 課長 平田 善久 |
| 高校教育課 | 副課長 福岡 英昭 |
| 義務教育課 | 課長 石本 康一郎 |
- 4 傍聴の状況 1名
- 5 附議事項
- （1）平成31年度教育施策の概要について
 - （2）平成30年度末事務局職員等の人事異動について
 - （3）平成30年度末教職員の人事異動について
 - （4）岡山県立高等学校の学科の設置等について
 - （5）平成32（2020）年度岡山県立中学校及び岡山県立中等教育学校並びに岡山県立高等学校入学者選抜日程について
- 6 協議事項
- （1）平成31年度岡山県教科用図書選定審議会委員の任命及び諮問事項について
- 7 報告事項
- （1）平成30年7月豪雨災害における対応検証報告書について

8 議事の概要

開会

非公開案件の採決

(教育長)

本日の議題の審議に入る前に、議題の公開の可否について決定したい。本日の議題のうち、附議事項(2)(3)は、人事に関する案件であることから、協議事項(1)は、教育行政の公正を確保する必要があることから、会議規則第12条に基づき、非公開とするよう発議する。

委員から、議題を非公開とする発議はないか。

(委員全員)

(特になし)

(教育長)

この発議は、討論を行わずにその可否を決定することとなっているので、直ちに採決に入る。

附議事項(2)(3)及び協議事項(1)は、非公開とすることに賛成の委員は挙手願う。

(委員全員)

挙手

(教育長)

全会一致により、本案件は非公開とすることに決した。

附議事項(1)平成31年度教育施策の概要について

・教育政策課長から資料により一括説明

(委員)

P55の学習指導要領改訂への対応について、和暦と西暦を併記しているが、H32(2020)以降は、新元号で表記できないのか。

(教育政策課長)

本冊子の配付は新元号発表後であるが、印刷時期の都合もあり、新元号で表記できないため、現在の和暦と西暦を併記することとしている。

(委員)

P9～10の県立学校の諸課題に対する県の支援策について、小中学校のように大きな項目として「学力向上の取組への支援」を示す必要はないのか。

(教育政策課長)

大項目で示してはいないが、「指導主事の派遣・相談」や「教職員の能力向上等」の項目の説明の中で、学力向上の取組への支援についても触れている。

(委員)

県立学校の学力向上のために県がどのような取組を行うのか見えにくい。

(教育政策課長)

説明する際に、どのような取組があるのか、しっかり説明してまいりたい。

(教育長)

P 9～10の項目立ての修正については検討したい。

(委員)

P 19～20に貼っている画像が粗くて見えづらい。

(教育政策課長)

製本時には見やすいものにする事としている。

(委員)

P 12の思春期サポート事業やP 26の特別支援学校スクールカウンセラー等配置事業の内容欄について、スクールカウンセラー配置事業と同様に、特に資格要件に触れない説明文にしてはどうか。

(教育政策課長)

資格要件に触れない説明文に統一したい。

(教育長)

本日委員からご指摘のあった原案の修正等については、事務局に一任するという
ことでよいか。

(委員全員)

了 承

(教育長)

これより採決に入る。議第28号について、原案に賛成の委員は挙手願う。

(委員全員)

挙 手

(教育長)

全会一致により、議第28号は原案のとおり決した。

附議事項(4) 岡山県立高等学校の学科の設置等について

・高校教育課副課長から資料により一括説明

(委員)

倉敷鷺羽高校について、普通科は全県学区とのことだが、ビジネス科はどうか。

(高校教育課副課長)

専門学科は全県学区であるため、普通科とビジネス科、いずれも全県学区となる。

(委員)

倉敷鷺羽高校では普通科の中に食物コースや保育コースがある一方、邑久高校では生活ビジネス科の中に保育・食物コースがあるが、学校によって食物や保育を学ぶ学科が異なるのはなぜか。

(高校教育課副課長)

倉敷鷺羽高校は、現行の未来創造科から商業分野を取り出したものをビジネス科として整理しており、進学部分は普通科として残し、普通科での特色ある教育として食物や保育の分野を設け、進学に繋がる内容を学ぶこととしている。邑久高校については、現行の普通科を、大学進学を目指す普通科と、専門学校や就職への進路選択を行う生活ビジネス科に分け、生活ビジネス科において、保育・食物や情報ビジネスから進路に合った学習内容を選択することとしている。

(委員)

各学校の特色を中学生にも理解してもらえるように分かりやすく説明してもらいたい。

(教育長)

特に将来的な出口の部分丁寧な説明が必要がある。

(委員)

倉敷鷺羽高校と邑久高校の今回の入学者選抜の状況はどうか。

(高校教育課副課長)

一般入学者選抜終了時点での欠員は、倉敷鷺羽高校が28名、邑久高校が53名である。

(教育長)

これより採決に入る。議第31号について、原案に賛成の委員は挙手願う。

(委員全員)

挙手

(教育長)

全会一致により、議第31号は原案のとおり決した。

附議事項(5)平成32(2020)年度岡山県立中学校及び岡山県立中等教育学校並びに岡山県立高等学校入学者選抜日程について

・高校教育課副課長から資料により一括説明

(委員)

追検査は、学力検査と面接を同日にまとめて実施するという理解でよいか。

(高校教育課副課長)

そうである。

(委員)

例年中学校では、学力検査等の実施日から合格者の発表日までの間に卒業式を実施しているが、一般入学者選抜日程によっては、合格者の発表日以降に卒業式を実施することもあり得るのか。

(高校教育課副課長)

本日程を受けてから中学校長会において卒業式日程を調整するため、合格者の発表日以降に卒業式を実施することはないと考えている。

(教育長)

皆が同じ気持ちで臨めることから、学力検査等の実施日から合格者の発表日までの間に卒業式を実施することが、子どもたちにとって一番良い形であると考えている。

(委員)

追検査の合格者の発表日はいつなのか。

(高校教育課副課長)

追検査実施日当日に発表することとしている。

(委員)

今回の入学者選抜での追検査の対象者は何名か。

(高校教育課副課長)

1名である。

(教育長)

これより採決に入る。議第32号について、原案に賛成の委員は挙手願う。

(委員全員)

挙 手
(教育長)

全会一致により、議第32号は原案のとおり決した。

報告事項(1)平成30年7月豪雨災害における対応検証報告書について

・教育政策課長から資料により一括説明

(委員)

スクールカウンセラー等の追加派遣は倉敷市が独自に行ったのか。

(教育政策課長)

補正予算で県の事業として配置したものである。

(委員)

P10の心のケアで課題となった点は、そうした県の事業の反省点ということか。

(教育政策課長)

そうである。例えばスクールカウンセラー等の専門家の中でも、災害時の専門性に欠けている部分があったため、8月にスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーを対象とした研修会を実施したところである。

(委員)

臨床心理士会の中で、私が被災者支援部会の担当として災害対策本部を設置していたが、県の保健福祉部局と協定を結んでいるにも関わらず、県からの正式要請がなく活用されず、準備していた我々としては残念に思っている。県教委では、担当レベルの連絡体制などの具体的な動きまで示し、人事異動で担当が替わっても引き継いでいけるようなマニュアルとして本報告書を活用してもらいたい。

(教育政策課長)

本報告書を基に各学校の危機管理マニュアルも見直すこととしている。我々も研修会等を通して、委員ご指摘のような具体的な内容も含めしっかり説明してまいりたい。

(委員)

現場ではまだまだ人手が足りていない状況にも関わらず、様々な団体が入ると行政としてはやりにくいという理由から、支援の申し出を断られたという話のある団体から聞いた。混乱状態の中、そうした申出等を誰がどう仕切っていくかということを整理しておくことが必要である。

(教育政策課長)

あらかじめ信頼できる団体をリストアップし、現場の状況に応じて県教委や市教委が整理しながら、各種支援を効果的に入れていく必要があると考えている。

(委員)

現場が安心して受け入れることができるような体制づくりをお願いしたい。

(委員)

学校だけでなく、地域の協力も必要であるため、避難所となる学校単位の小地域ケア会議などにも本報告書を基にしたマニュアルを示すなど、連携してもらいたい。

(教育政策課長)

各学校の危機管理マニュアルに示す内容については、必要に応じて地域の方々と共有しておくことも大切であると考えている。研修会等を通してしっかり説明してまいりたい。

(委員全員)
了 承

以下、非公開のため省略。

閉会